

令和 5 年度

経営動向及び事業承継に関する調査

留 萌 商 工 会 議 所
中 小 企 業 相 談 所

令和５年度 経営動向及び事業承継に関する調査結果

【調査目的】

新型コロナウイルス感染症以降、社会生活及び経済活動に未曾有の影響を及ぼしている中、全国的な人口減少と人手不足は地域経済に深刻な影響を与え、加えて中小企業経営者の高齢化が進展し、事業承継についても大きな課題となっています。

このような状況が長期化、深刻化することが懸念されており、当地域における現状や問題点を把握し今後の諸施策のための資料とする事を目的に「令和５年度 経営動向及び事業承継に関する調査」を実施しました。

【調査概要】

調査対象：留萌商工会議所 会員事業所

調査期間：令和５年１２月４日～１２月２９日

調査方法：当所会員事業所に調査票を送付し、回答は返信用封筒・FAXにて返信していただきました。

配布件数：５９２事業所

回答数：１５５事業所（回答率 26.2%）

【調査項目】

I 貴社の業種等について

1. 業種
2. 従業員規模

II 貴社の業績動向について

1. 経営状況
2. 売上見込み

III 貴社の経営実態について

1. 資金繰りの状況
2. 新型コロナ対策の実質無利子・無担保融資
3. 現在最も苦慮している経営上の問題点

IV 事業承継について

1. 検討状況
2. 専門家への相談

V その他

1. 商工会議所に対する要望・意見

【調査結果の留意点】

回答の構成比は少数第２位を四捨五入しているため、合計は必ずしも 100% になりません。
各設問において「無回答」を除いて集計しているため、必ずしも回答数とは一致しません。

令和5年度 経営動向及び事業承継に関する調査結果の概要

日本経済は新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類感染症に移行し、景気の自律的な循環を制約してきた要因が解消されましたが、物価上昇や賃上げ、人手不足といった経営環境を取り巻く課題を残しています。道内では、北海道経済部が実施した「原油・原材料価格高騰の影響・人出不足の状況等調査（令和6年1－3月期）」の結果をみると、原油・原材料価格高騰の影響では、すべての業種で90%以上が「影響がある」と高い割合になっています。人手不足の状況でも「不足している」と回答した企業の割合が63.3%となっており、特に建設業（79.3%）・運輸業（69.8%）と高い数値になっています。また、厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所が発表した2050年の全国の地域別将来推計では、全道179市町村全てで減少し、67市町村では人口が半分以上となり、当留萌市においても2020年の人口20,114人に対し2050年には8,955人と半数以下になると推計しています。

1. 市内の業績動向

令和4年度と比較した市内の業績動向でみると「昨年と同程度で厳しい」「昨年より悪化した」と回答したのは59.4%と全体の約6割を占めており、都市部では回復基調にある業績動向ですが、当留萌市においては脱コロナを原動力とする業績回復には至っていません。その要因として回答割合が高いものは「顧客・納品先減による売上減少」（23.3%）、「原材料（商品）の価格高騰」（22.8%）、「各種燃料の価格高騰」（18.7%）となっており、業績回復時期について見通せない状況が続いています。

2. 資金繰りの状況

コロナ禍で中小企業向けに実施された「ゼロゼロ融資」の返済がピークを迎えている中で、東京商工リサーチの調査によると、2023年のゼロゼロ融資利用後の倒産は631件と対前年比（39.2%増）と約1.4倍に増加しています。市内企業の資金繰り状況でみると「厳しい」と回答したのは34.6%と前年比で横ばい、返済見通しについては「条件通り返済予定」と回答したのは83.9%となっています。市内で目立った倒産は見られないものの、前述の業績動向のとおり、コロナ禍前の業績に回復する時期が見通せない中、今後の資金繰り悪化により倒産件数が増加することが懸念されます。

3. 経営上の問題点

現在、最も苦慮している経営上の問題点をみると、「原材料（商品）の価格高騰」（20.9%）、「各種燃料の価格高騰」（16.8%）、「人手不足」（13.0%）が高い割合になっています。特に人手不足でみると、令和6年2月の有効求人倍率（ハローワーク留萌）は1.78倍と、全道22ハローワークの中で稚内に次ぐ2番目の高さとなっている他、全道平均の1.00倍を大きく上回っており人手不足が顕著となっています。

4. 事業承継について

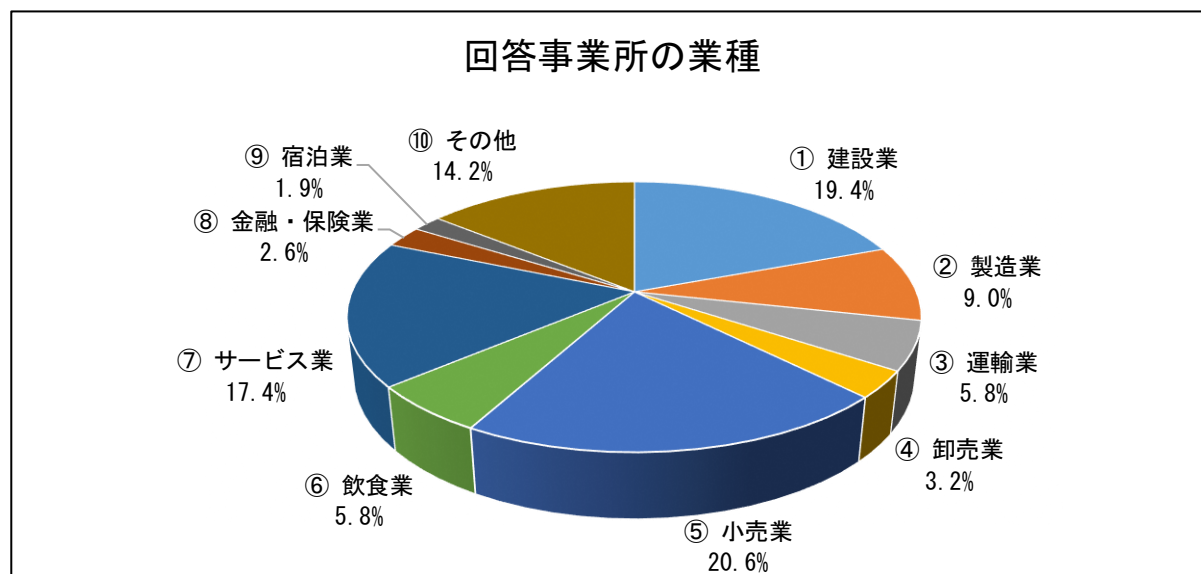
事業承継の検討状況について、「後継者が決まっている」と回答したのは27.6%、「後継者が決まっていない」と回答したのは18.4%となっています。また、「自分の代で廃業予定」と回答した割合も21.7%と高く、その理由に後継者不在を挙げた回答もあります。事業承継における今後の後継者不在などが深刻化することが予測されます。

I 貴社の業種等について

【回答事業所の属性】

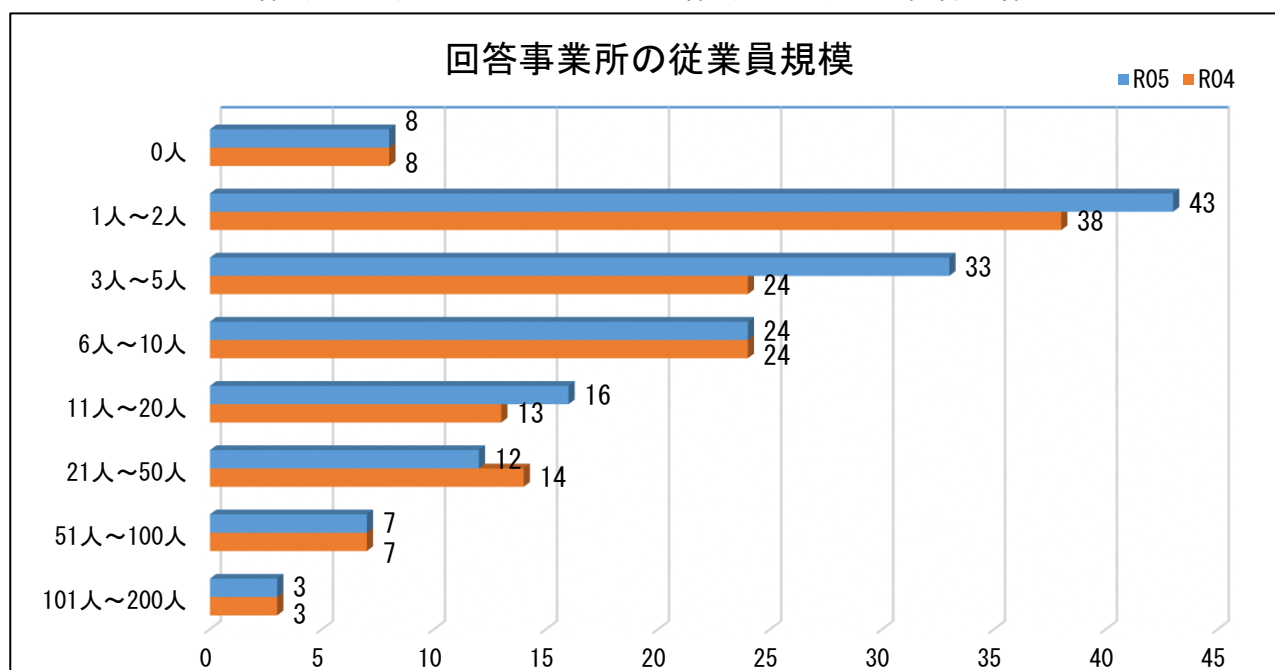
・業種

- ①建設業 30 件 (19.4%) ②製造業 14 件 (9.0%) ③運輸業 9 件 (5.8%)
 ④卸売業 5 件 (3.2%) ⑤小売業 32 件 (20.6%) ⑥飲食業 9 件 (5.8%)
 ⑦サービス業 27 件 (17.4%) ⑧金融・保険業 4 件 (2.6%) ⑨宿泊業 3 件 (1.9%)
 ⑩その他 22 件 (14.2%) (※無回答、複数の業種を選択回答等)



【従業員規模】

- 0 人 8 件 (5.5%) 1 人～2 人 43 件 (29.5%) 3 人～5 人 33 件 (22.6%)
 6～10 人 24 件 (16.4%) 11 人～20 人 16 件 (11.0%) 21 人～50 人 12 件 (8.2%)
 51 人～100 人 7 件 (4.8%) 101 人～200 人 3 件 (2.1%) 無回答 9 件



【従業員規模の割合と比較】

従業員規模	R05	R04	増減
0人	5.5%	6.1%	-0.6%
1人～2人	29.5%	29.0%	0.5%
3人～5人	22.6%	18.3%	4.3%
6人～10人	16.4%	18.3%	-1.9%
11人～20人	11.0%	9.9%	1.1%
21人～50人	8.2%	10.7%	-2.5%
51人～100人	4.8%	5.3%	-0.5%
101人～200人	2.1%	2.3%	-0.2%

従業員規模の割合でみると、1人～2人が29.5%と最も高く、10人以下で見ると全体の74.0%となっており、依然として従業員規模は低い状況です。

Ⅱ 貴社の業績動向について

1) 昨年と比較した現在の経営状況について伺います。該当するものに○を付けてください。

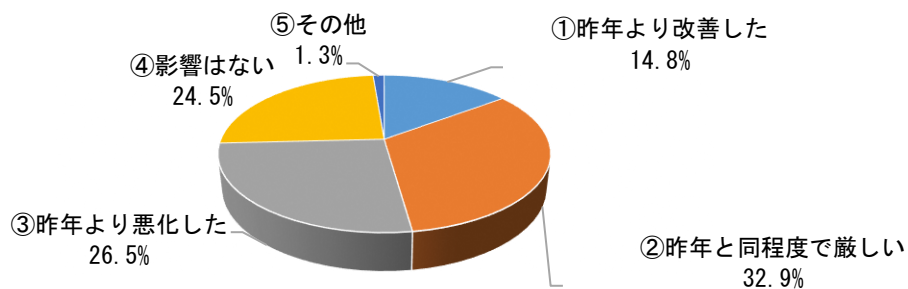
【回答】

項目／業種	①建設業	②製造業	③運輸業	④卸売業	⑤小売業	⑥飲食業	⑦サービス業	⑧金融・保険業	⑨宿泊業	⑩その他	割合
①昨年より改善した	3	3	0	1	5	2	7	1	1	0	14.8%
②昨年と同程度で厳しい	7	5	3	2	13	3	11	0	1	6	32.9%
③昨年より悪化した	7	4	3	2	12	2	6	1	0	4	26.5%
④影響はない	13	2	3	0	2	2	2	2	1	11	24.5%
⑤その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.3%

⑤その他 今年開設のため、比較なし、前年は営業していない

昨年と比較した経営状況については、「昨年と同程度で厳しい」と「昨年より悪化した」が59.4%となっており、依然として約半数の事業者で厳しい状況が続いている。

前年との売上比較



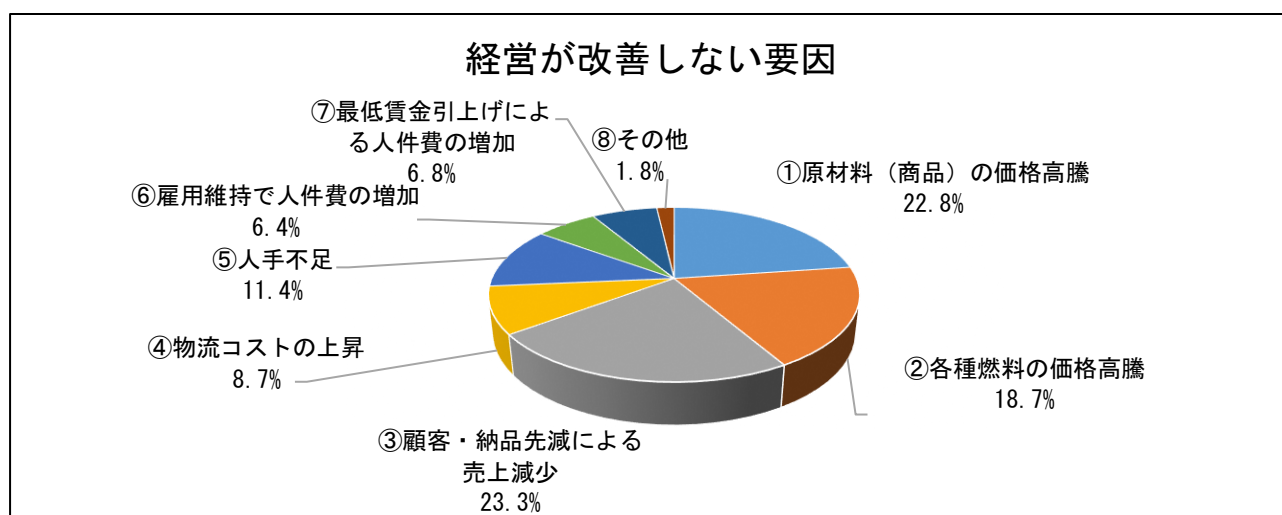
2) 1) で②か③を選択した方に伺います。理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①原材料(商品)の価格高騰	10	8	1	3	14	4	7	0	0	3	22.8%
②各種燃料の価格高騰	6	6	5	3	4	3	9	0	1	4	18.7%
③顧客・納品先減による売上減少	5	4	3	1	23	2	10	1	0	2	23.3%
④物流コストの上昇	4	5	2	0	6	0	0	0	1	1	8.7%
⑤人手不足	9	1	2	1	1	0	5	0	0	6	11.4%
⑥雇用維持で人件費の増加	3	3	1	0	0	0	5	0	0	2	6.4%
⑦最低賃金引上げによる人件費の増加	0	5	1	0	0	0	4	1	1	3	6.8%
⑧その他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1.8%

⑧その他 下請の増加、海水温の上昇、受注減、配送物量の減少

「昨年と同程度で厳しい」・「昨年より悪化した」原因については、「顧客・納品先減による売上減少」が23.3%、次いで「原材料(商品)の価格高騰」が22.8%、「各種燃料の価格高騰」が18.7%となった。



3) 令和6年1月から3月までの売上見込について伺います。該当するものに○を付けてください。

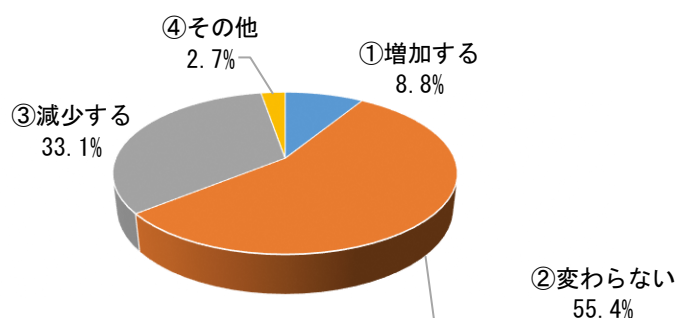
【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①増加する	2	3	1	0	2	0	3	0	1	1	8.8%
②変わらない	16	6	5	2	14	4	16	3	1	15	55.4%
③減少する	10	4	3	3	14	4	8	1	0	2	33.1%
④その他	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2.7%
無回答	0	1	0	0	2	1	0	0	1	2	-

令和6年1月～3月の売上見込については、「変わらない」が55.4%、次いで「減少する」が33.1%、「増加する」が8.8%となっています。

④その他 わからない、除・排雪作業のためわからない、人手不足に加え、雪害の影響

売上見込み（R06.1～3）



Ⅲ 貴社の経営実態について

1) 前年と比較した資金繰りの状況について伺います。該当するものに○を付けてください。

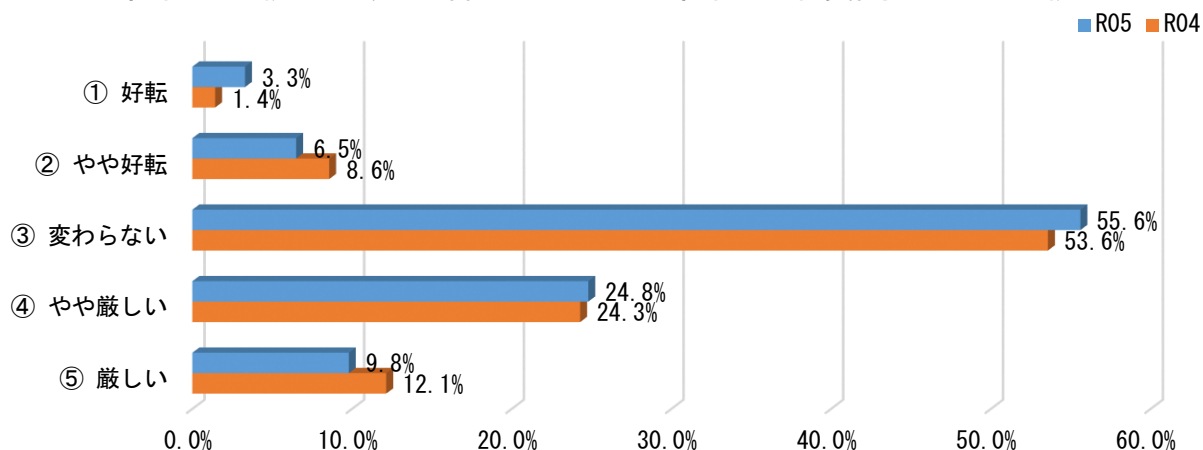
【回答】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
① 好転	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	3.3%
② やや好転	2	1	1	0	1	2	1	0	0	2	6.5%
③ 変わらない	20	6	4	2	19	2	14	3	1	14	55.6%
④ やや厳しい	6	4	2	2	7	2	9	1	1	4	24.8%
⑤ 厳しい	1	2	2	0	5	3	1	0	0	1	9.8%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	-

前年と比較した資金繰りの状況については、「変わらない」が55.6%で最も多く、次いで「やや厳しい」が24.8%、「厳しい」は9.8%、「やや好転」が6.5%、「好転」は3.3%となっています。

また、昨年（R4年度）調査と比較した資金繰りの状況については「厳しい・やや厳しい」の合計は1.8ポイント減少している。

昨年と比較した資金繰りの状況（令和4年度調査との比較）

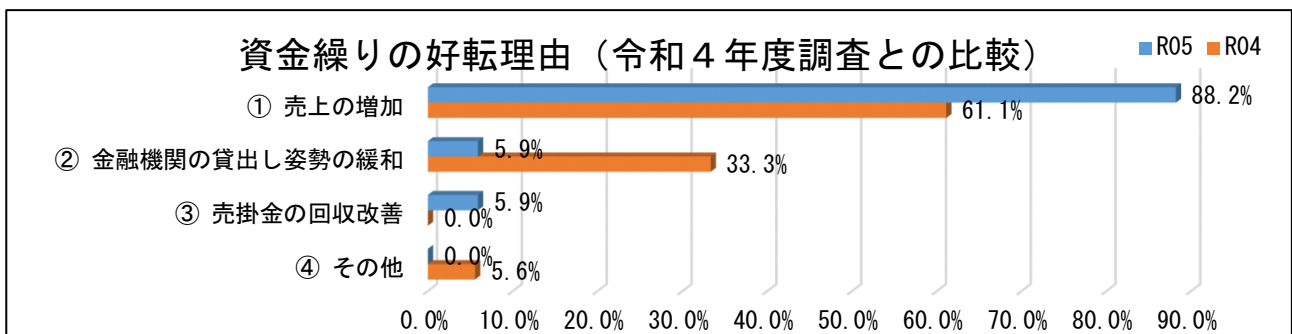


2) 1) で①か②を選択した方に伺います。資金繰りが好転した理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①売上の増加	3	2	1	1	1	2	2	0	1	2	88.2%
②金融機関の貸出し姿勢の緩和	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5.9%
③売掛金の回収改善	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5.9%
④その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%

資金繰りが好転した要因については、「売上の増加」が88.2%と最も多く、次いで「金融機関の貸出し姿勢の緩和」・「その他」が5.9%となりました。



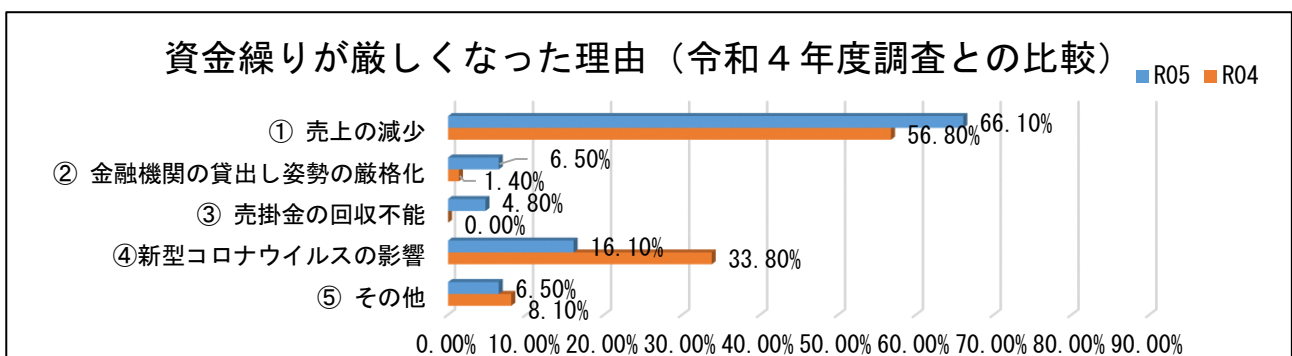
3) 1) で④か⑤を選択した方に伺います。資金繰りが厳しくなった理由はどのようなことですか。該当するものに○を付けてください。(複数回答可)

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①売上の減少	4	4	4	2	11	3	7	1	0	5	66.1%
②金融機関の貸出し姿勢の厳格化	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	6.5%
③売掛金の回収不能	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	4.8%
④新型コロナウイルスの影響	1	2	0	0	0	2	1	0	1	3	16.1%
⑤その他	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6.5%

資金繰りが厳しくなった要因については、「売上の減少」が66.1%と最も多く、次いで「新型コロナウイルスの影響」が16.1%、「金融機関の貸出し姿勢の厳格化」・「その他」が6.5%、「売掛金の回収不能」が4.8%となりました。

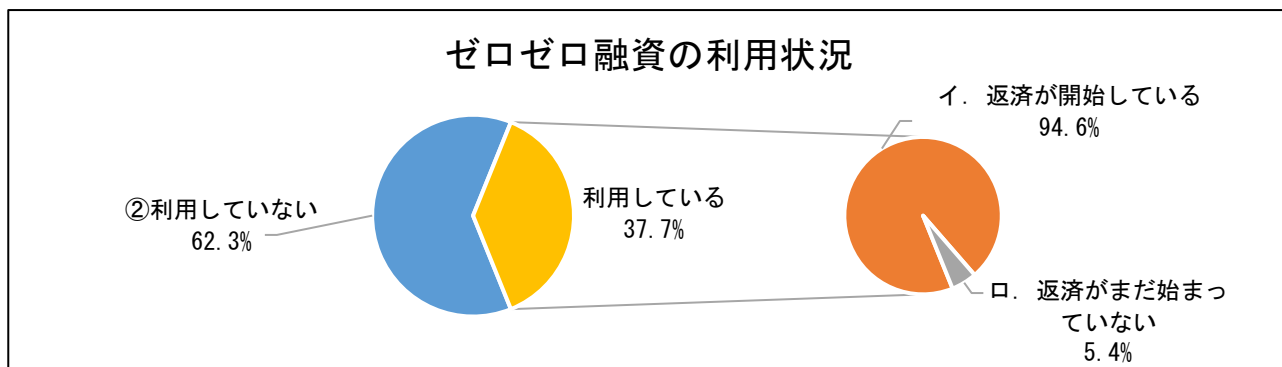
⑤その他 原価の上昇、原材料の価格高騰・各種燃料の価格高騰・雇用維持で人件費の増加、商品高騰



4) 新型コロナ対策の実質無利子・無担保融資（※通称：ゼロゼロ融資）について伺います。該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①利用している	10	6	5	1	8	4	13	1	2	7	37.7%
②利用していない	20	8	4	4	23	4	13	3	1	14	62.3%
無回答	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	-



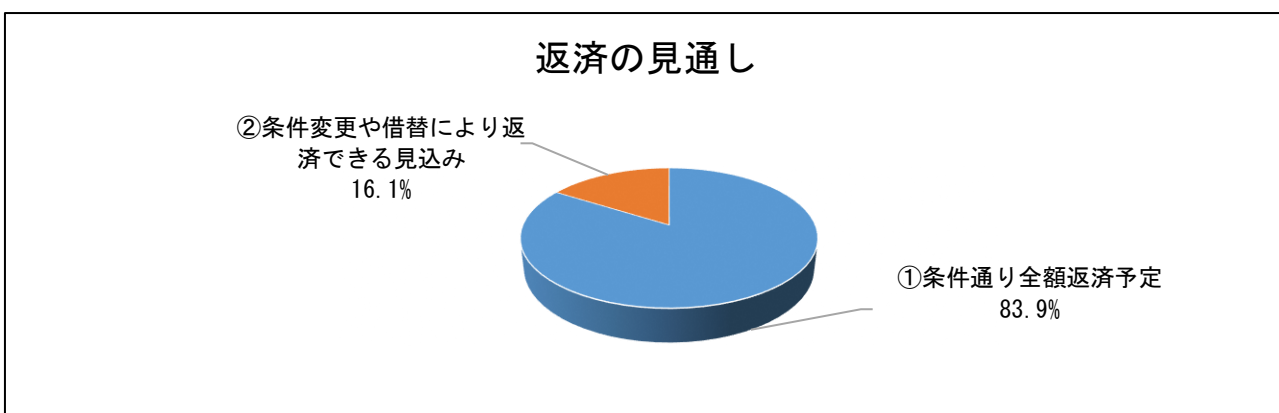
ゼロゼロ融資の利用状況については、「利用していない」が62.3%、「利用している」が37.7%となった。また、利用している事業者のうち、「返済が開始している」については、94.6%、「返済がまだ始まっていない」が5.4%となった。

5) 4) で①を選択した方に伺います。返済の見通しについて、該当するものに○を付けてください。

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①条件通り全額返済予定	9	6	5	0	7	4	9	1	1	5	83.9%
②条件変更や借替により返済できる見込み	1	0	0	1	1	0	3	0	1	2	16.1%
無回答	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	-

返済の見通しについて、「条件通り全額返済予定」と答えたのが83.9%、「条件変更や借替により返済できる見込み」が16.1%となった。



6) 5) で③を選択した方に伺います。返済見込みが立たない理由について、ご記入ください。

【 回 答 】

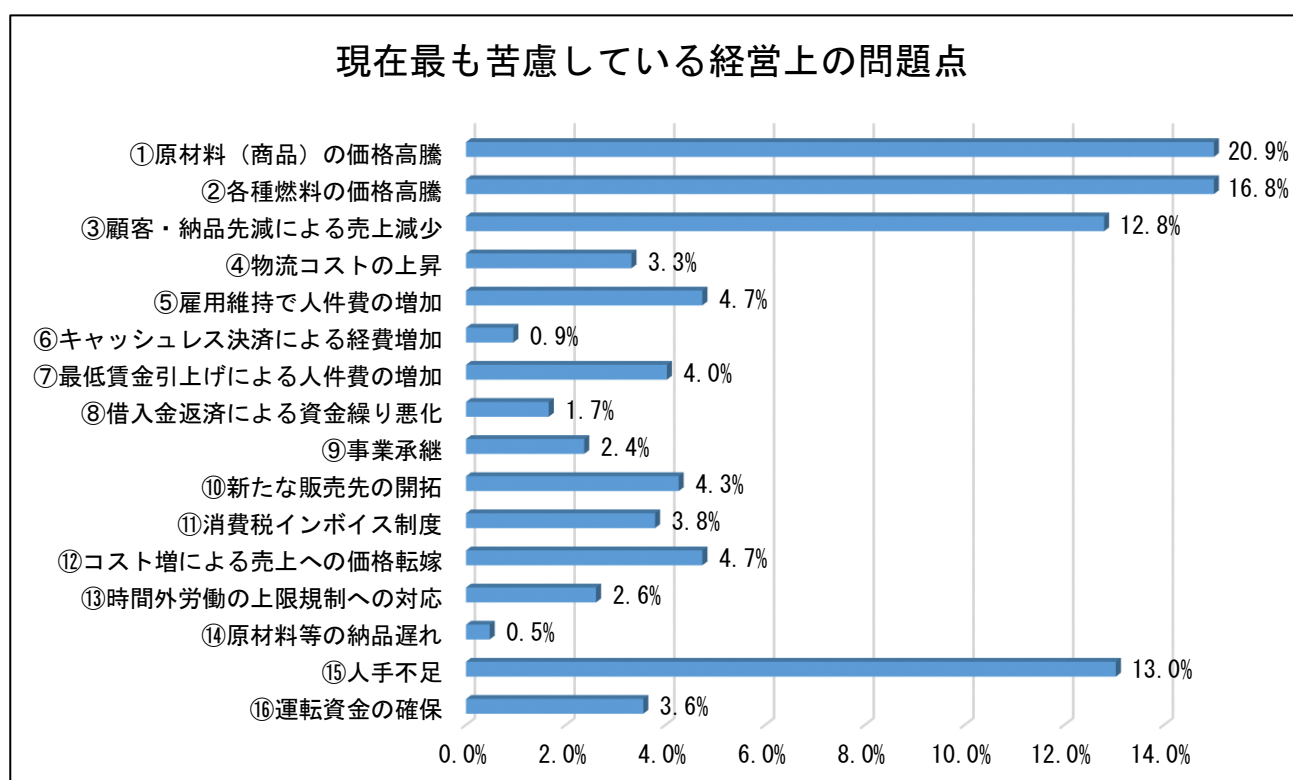
・コロナのゼロゼロ借入額が経営を圧迫しているので、もっと返済期間を延長してほしい。

7) 現在最も苦慮している経営上の問題点は何ですか。上位三点をご記入ください。

【 回 答 】

項目/業種	① 建設業		② 製造業		③ 運輸業		④ 卸売業		⑤ 小売業		⑥ 飲食業		⑦ サービス業		⑧ 金融・保険業		⑨ 宿泊業		⑩ その他		割合	
①原材料(商品)の価格高騰	20	23.8%	12	31.6%	3	12.0%	2	14.3%	20	22.5%	8	30.8%	14	19.2%	1	8.3%	1	14.3%	7	13.0%	88	20.9%
②各種燃料の価格高騰	12	14.3%	5	13.2%	7	28.0%	3	21.4%	9	10.1%	5	19.2%	17	23.3%	1	8.3%	3	42.9%	9	16.7%	71	16.8%
③顧客・納品先減による売上減少	6	7.1%	3	7.9%	3	12.0%	2	14.3%	22	24.7%	2	7.7%	11	15.1%	3	25.0%	0	0.0%	2	3.7%	54	12.8%
④物流コストの上昇	3	3.6%	1	2.6%	1	4.0%	1	7.1%	5	5.6%	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	14	3.3%
⑤雇用維持で人件費の増加	4	4.8%	3	7.9%	1	4.0%	1	7.1%	3	3.4%	0	0.0%	4	5.5%	0	0.0%	0	0.0%	4	7.4%	20	4.7%
⑥キャッシュレス決済による経費増加	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.9%
⑦最低賃金引上げによる人件費の増加	5	6.0%	4	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	2	7.7%	4	5.5%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	17	4.0%
⑧借入金返済による資金繰り悪化	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	2	7.7%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	2	3.7%	7	1.7%
⑨事業承継	2	2.4%	2	5.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	2.2%	0	0.0%	3	4.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.9%	10	2.4%
⑩新たな販売先の開拓	2	2.4%	0	0.0%	2	8.0%	1	7.1%	7	7.9%	0	0.0%	1	1.4%	3	25.0%	0	0.0%	2	3.7%	18	4.3%
⑪消費税インボイス制度	3	3.6%	0	0.0%	1	4.0%	1	7.1%	3	3.4%	2	7.7%	2	2.7%	1	8.3%	1	14.3%	2	3.7%	16	3.8%
⑫コスト増による売上への価格転嫁	1	1.2%	4	10.5%	1	4.0%	0	0.0%	6	6.7%	2	7.7%	2	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	4	7.4%	20	4.7%
⑬時間外労働の上限規制への対応	5	6.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	4	7.4%	11	2.6%
⑭原材料等の納品遅れ	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
⑮人手不足	19	22.6%	4	10.5%	5	20.0%	2	14.3%	3	3.4%	0	0.0%	8	11.0%	2	16.7%	1	14.3%	11	20.4%	55	13.0%
⑯運転資金の確保	1	1.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	4	4.5%	3	11.5%	1	1.4%	0	0.0%	1	14.3%	4	7.4%	15	3.6%

現在最も苦慮している経営上の問題点で「原材料（商品）の価格高騰」が最も多く 20.9%、次いで「各種燃料の価格高騰」が 16.8%、「人手不足」が 13.0%と続き、業種別では建設業・製造業・飲食業で「原材料（商品）の価格高騰」、運輸業・卸売業・サービス業では「各種燃料の価格高騰」、小売業で「顧客・納品先減による売上減少」、金融・保険業で「顧客・納品先減による売上減少」と「新たな販売先の開拓」、宿泊業で「消費税インボイス制度」、その他で「人手不足」が経営上の問題点として割合が高くなっています。



業種別経営上の問題点（上位三点）

業種	問題点	回答率	業種	問題点	回答率
① 建設業	①原材料（商品）の価格高騰	23.8%	⑥ 飲食業	①原材料（商品）の価格高騰	30.8%
	⑫人手不足	22.6%		②各種燃料の価格高騰	19.2%
	②各種燃料の価格高騰	14.3%		⑫運転資金の確保	11.5%
② 製造業	①原材料（商品）の価格高騰	31.6%	⑦ サービス業	②各種燃料の価格高騰	23.3%
	②各種燃料の価格高騰	13.2%		①原材料（商品）の価格高騰	19.2%
	⑦最低賃金引上げによる人件費の増加 ⑫コスト増による売上への価格転嫁 ⑫人手不足	10.5%		③顧客・納品先減による売上減少	15.1%
③ 運輸業	②各種燃料の価格高騰	28.0%	⑧ 金融・保険業	③顧客・納品先減による売上減少 ⑫新たな販売先の開拓	25.0%
	⑫人手不足	20.0%		⑫人手不足	16.7%
	①原材料（商品）の価格高騰 ③顧客・納品先減による売上減少	12.0%		①原材料（商品）の価格高騰 ②各種燃料の価格高騰 ⑪消費税インボイス制度 ⑬時間外労働の上限規制への対応	8.3%
④ 卸売業	②各種燃料の価格高騰	21.4%	⑨ 宿泊業	⑪消費税インボイス制度	14.3%
	①原材料（商品）の価格高騰 ③顧客・納品先減による売上減少 ⑫人手不足	14.3%		⑫人手不足	
	④物流コストの上昇 ⑤雇用維持で人件費の増加 ⑩新たな販売先の開拓 ⑪消費税インボイス制度 ⑫運転資金の確保	7.1%		⑫運転資金の確保	
⑤ 小売業	③顧客・納品先減による売上減少	24.7%	⑩ その他	⑫人手不足	20.4%
	①原材料（商品）の価格高騰	22.5%		⑤雇用維持で人件費の増加 ⑫コスト増による売上への価格転嫁 ⑬時間外労働の上限規制への対応 ⑫運転資金の確保	7.4%
	②各種燃料の価格高騰	10.1%		⑧借入金返済による資金繰り悪化 ⑩新たな販売先の開拓 ⑪消費税インボイス制度	3.7%

Ⅳ 事業承継について

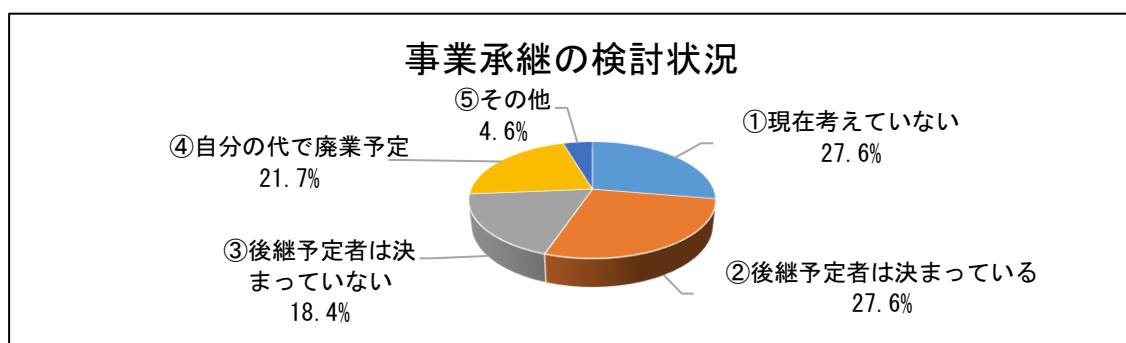
1) 事業承継の検討状況についてどのようにお考えですか。該当する項目に○を付けて下さい。

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①現在考えていない	8	2	3	1	6	4	6	1	2	9	27.6%
②後継予定者は決まっている	8	5	4	3	8	0	6	2	0	6	27.6%
③後継予定者は決まっていない	8	4	1	1	3	0	5	1	1	4	18.4%
④自分の代で廃業予定	6	1	0	0	13	4	7	0	0	2	21.7%
⑤その他	0	1	1	0	1	0	3	0	0	1	4.6%
無回答	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	-

事業承継の検討状況については、「現在考えていない」・「後継予定者は決まっている」が最も多く 27.6%、次いで「自分の代で廃業予定」が21.7%、「後継予定者は決まっていない」が18.4%となった。

⑤その他 一部上場企業なので、当方で考える余地なし、現在考えていない 自分の代で廃業予定、後継予定者は決まっていない自分の代で廃業予定、後継予定者相談中

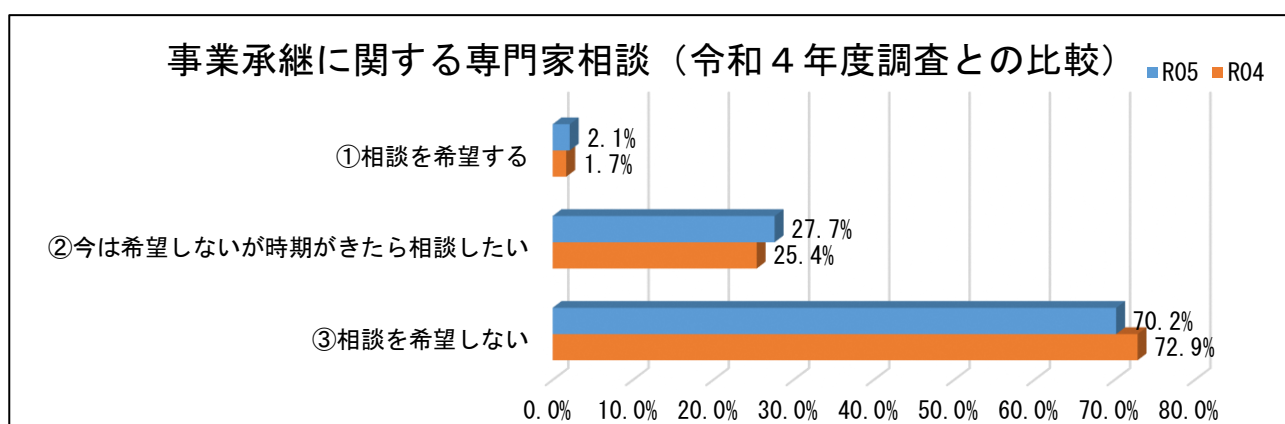


2) 事業承継について、専門家に相談する考えがありますか。

【 回 答 】

項目／業種	① 建設業	② 製造業	③ 運輸業	④ 卸売業	⑤ 小売業	⑥ 飲食業	⑦ サービス業	⑧ 金融・保険業	⑨ 宿泊業	⑩ その他	割合
①相談を希望する	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.1%
②今は希望しないが時期がきたら相談したい	6	6	3	1	5	2	11	1	1	3	27.7%
③相談を希望しない	20	7	5	3	21	6	14	2	2	19	70.2%
無回答	1	1	1	1	6	1	2	1	0	0	-

専門家への相談を希望するかについて、「相談を希望しない」が最も多く 70.2%、「今は希望しないが時期がきたら相談したい」が 27.7%、「相談を希望する」が 2.1%となっており、前回の調査と比較するとほぼ横ばいとなっています。



V その他

今後の商工会議所に対する要望・ご意見等がありましたらお書きください。

1. もっと経営相談（経理、資金）について充実してほしい。
2. 今年は、家族の看病のため アンケートに書いたのはアバウトな感じで4月からの売り上げも何も見ていません。支払と給料を払うのをしていただけです。来年からガンバリます。
3. 商店街が淋しくなっていて来ている。長い目で改善策も考えてほしいが今、現在の状況を一日でも早く改善する策を希望する。バス停、市民の休息の場、中心部でも立ち寄る場所がない等...
4. 少ない人数でよくやってくれて感謝してます。（事務局）
5. 町の活性化。
6. 特にありません。
7. 補助金・給付金など、該当するものがあったら、通知してほしい。

< アンケートご協力のお礼と当所へのご意見について >

この度はアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケート調査の結果を参考に各種支援策や要望活動に活用させて頂きたく存じます。また、当所へのご意見も多く頂戴しており誠にありがとうございます。引き続き、経営相談や情報発信、各種補助金や支援金の申請相談など、物価高騰等といった厳しい経営環境が続きますが、伴走支援を図って参ります。引き続き当所事業に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。

